

夢と希望あふれる
市民社会をつくるために。



2009年度 事業報告

(平成 21 年度)

TAKARAZUKA NPO CENTER REPORT 2009TH

特定非営利活動法人
宝塚 NPO センター

2009年度(平成21年度)を振りかえって

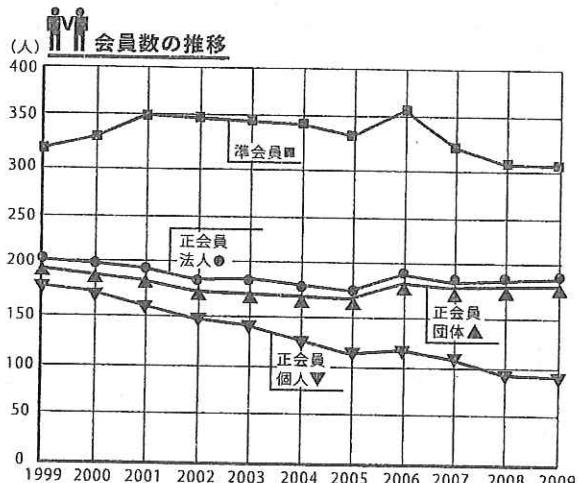
宝塚NPOセンター
理事兼事務局長
森 綾子

本年度は新規事業として、第5次宝塚市総合計画策定市民検討委員会の事務局を担いました。市民検討委員会は全体会6回と分科会34回の審議を行いました。それら会議の準備から議事録のデータ起こし、ホームページへの掲載や計画書の素案作りまで、全力でかかりました。また、市民の声を集め周知のためのイベントなども行いました。

この事業委託はもう1年あり、2年目は第5次宝塚市総合計画策定審議会となります。宝塚NPOセンターの設立12年目に、宝塚市から大きな信頼を得てこの事業を行えたことは大きな喜びです。NPO法人設立やコミュニティビジネスの運営支援を重点的に行ってきましたが、10年後の宝塚市を考えた時、益々NPOが行政と協働して公共を担っている時代になるよう、中間支援組織としてNPOの支援に力を入れていきます。

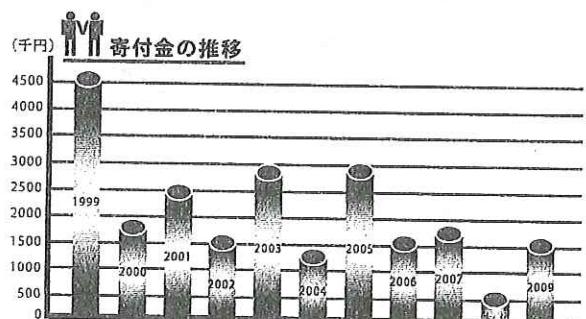
1. 会員

2010年3月末の会員数は303名（正会員個人：89人、法人：7団体・NPO：91団体、準会員：116人）。昨年度末で総数は同じですが、内訳として正会員個人、準会員は減少になりましたが、団体・NPO会員は6団体増加しました。2006年をピークに会員数は個人会員の高齢化や退職で減少傾向にありますが、団体・NPO会員は堅調に推移。



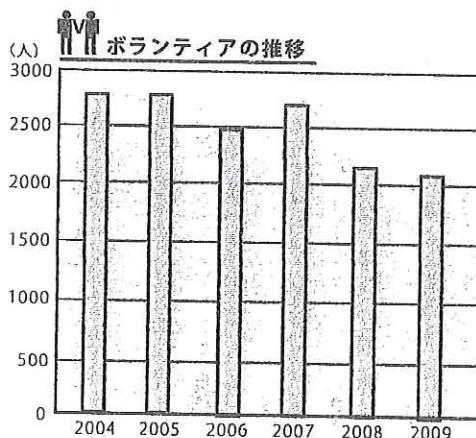
2. 寄付

2010年3月末の寄付金は1,335,964円（49個人・6団体・1企業）のご協力をいただきました。



3. ボランティア

2009年度のボランティア時間は2079時間と昨年の2127時間とほぼ同様に推移。このボランティア時間は常勤職員の1年の労働時間に値し、無償役務を金銭化すると約200万円の寄付にも相当します。ボランティア登録は宝塚市民を中心に20名で、当センターの事務ボランティアから1月に実施された震災事業や夏祭りなどのイベントで活躍。



4. 講演

講演回数：計 48 回

講演対象	回数	内容
大学	17	CB の起業 / 中間支援組織
行政	10	協働 / NPO 法人について
高齢者大学	7	NPO / 地域活動 / CB
但馬・市民活動団体	4	NPO 法人化

5. 観察

団体名	人数	目的
なまけもの俱楽部・スロービジネススクール	1	宝塚 NPO センターの活動状況について
さが市民活動サポートセンター	3	今後の運営の参考のため
韓国完州郡地域団体（日本希望製作所）	10	日本のコミュニティビジネスと 中間支援組織の理解を深める
鳥取県女性団体（県・市会議員他）	15	県外との交流から学ぶ”男女共同参画”

6. ネットワーク事業

①ソリオ宝塚ふれあい夏祭り（8月23日）

事務局を担当している地域の夏祭りは、第5回目を迎え、自治会、婦人会、子ども会、名店会、ソリオ宝塚都市開発㈱、宝塚市文化振興財団など各種団体の協力及び大勢の市民の協力で開催。盆踊りと夜店、農産物見本市でぎわいました。

②第17回「ひょうご女性未来会議」

兵庫県下の新しい女性のネットワークを目的にした「ひょうご女性未来会議」を11月28日に宝塚市立ソリオホールで約200名の参加のもと「子どもを育むまちづくり～次世代を担う子どもの感性を育もう～」をテーマに開催。内容は子どもをテーマに講演会で現場からのメッセージと「歌って・踊って交流会」ではバレエミュージカルで宝塚らしさを堪能いただいた。

7. ひょうごボランタリープラザ

昨年に引き続き、中間支援を主たる業務とするNPO法人が活動の拡充として、他団体の中期事業計画作成支援をビジネスコンサルタントと協力して実施。

今年度は、この経験を活かし、参加者の取り組みがより自発的にできるよう、個別コンサルティングにおいてもワークショップの導入、作成支援終了団体を集めての報告会など2年目ならではの工夫をした。また、これまでのノウハウを他の中間支援団体でも活用できるよう「中期事業計画作成の手引きBOO」をたたき台として編集・発行。 今年度も支援終了団体からの評価も高く、団体内スタッフの支援力も強化できた。

■支援団体：4団体(コンサル回数20回)

1. 宝塚市内のNPO法人サポート

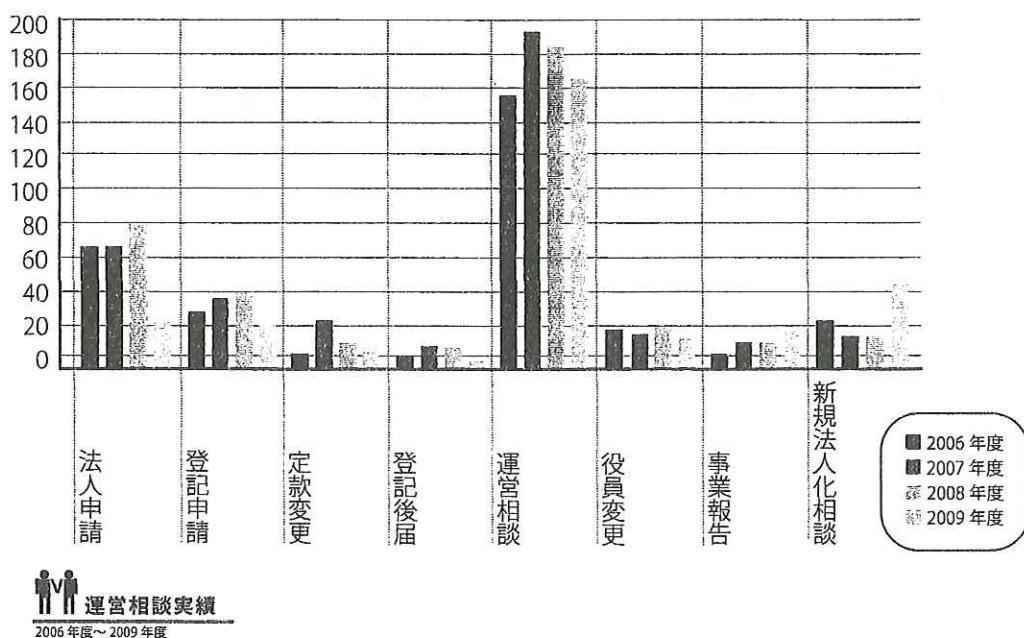
2009年度末時点で74法人が活動している。2009年度には6法人が設立され、そのうち5法人は当センターでサポート。設立法人の特徴は「障害者就労支援」や「子どもの遊び場づくり」など公共サービスを担う事業を目的とする法人が4団体であった。

団体名	活動内容
特定非営利活動法人 宝豊連 +	文化・芸術・国際交流
特定非営利活動法人 宝塚成年後見センター +	保健・医療・福祉・人権
特定非営利活動法人 神戸乳癌研究グループ KBCOG	保健・医療・福祉
特定非営利活動法人 宝塚文化芸術学舎 +	文化・芸術・社会教育 男女共同参画・まちづくり
特定非営利活動法人 こむの事業所 +	保健・医療・福祉
特定非営利活動法人 放課後遊ぼう会 +	子どもの健全育成を図る活動

(+は宝塚NPOセンターで設立支援をした団体)

2. 運営相談

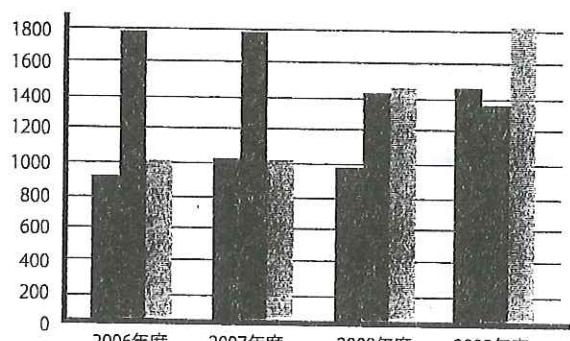
NPO法人の運営相談は、助成金申請、経営、労務など多岐にわたる相談が寄せられる。法人設立時の申請相談だけでなく、日々の実務相談の窓口としての役割を果たし、法人の基盤となる事務局運営のスキルアップやネットワークを支援。



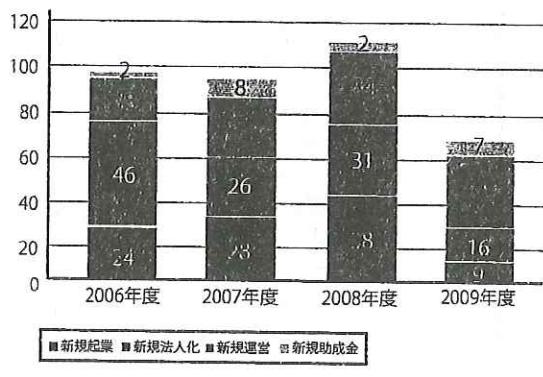


3. 市民活動団体、まちづくり協議会など コミュニティビジネスの起業・運営支援

コミュニティビジネスの起業・経営相談は減少したが、西谷野菜を利用したコミュニティレストランや障害者の就労の場つくりなど宝塚市の課題解決のための新規相談は増加した。また、新規相談者の減少に関わらず、相談数が増加していることから、起業後のサポートは今後も高まると考えられる。まちづくり協議会から行政の指定管理者制度等を受けるためにNPO法人化の相談やコミュニティセンター事業としての農産物販売の相談を受け、先進事例の紹介や支援。



相談件数



相談内容

4. まちづくり等の情報発信支援

宝塚まちづくり協議会20団体、まちづくり協議会関連事業・団体、宝塚NPOセンター等で構成される「宝塚まちづくり情報」ポータルサイトを「関西ええこと.mot」上で運営。

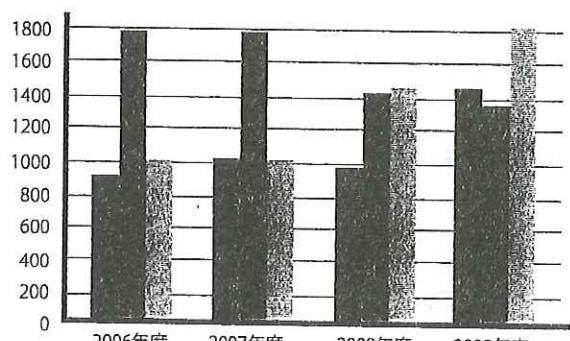
5. 啓発講座・交流会

講座名	開催回数
CB・NPO入門講座	2回
ブログ講座	5回
NPO法人設立講座	2回
NPO法人運営実務講座	1回

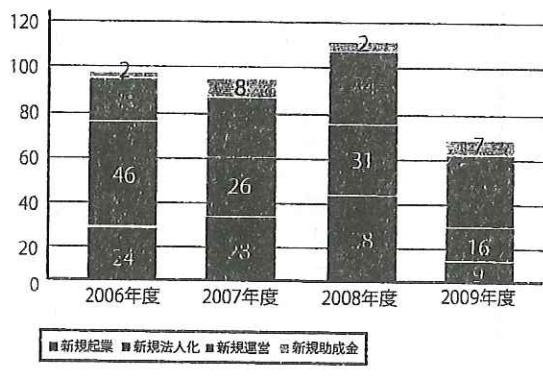


3. 市民活動団体、まちづくり協議会など コミュニティビジネスの起業・運営支援

コミュニティビジネスの起業・経営相談は減少したが、西谷野菜を利用したコミュニティレストランや障害者の就労の場つくりなど宝塚市の課題解決のための新規相談は増加した。また、新規相談者の減少に関わらず、相談数が増加していることから、起業後のサポートは今後も高まると考えられる。まちづくり協議会から行政の指定管理者制度等を受けるためにNPO法人化の相談やコミュニティセンター事業としての農産物販売の相談を受け、先進事例の紹介や支援。



相談件数



相談内容

4. まちづくり等の情報発信支援

宝塚まちづくり協議会20団体、まちづくり協議会関連事業・団体、宝塚NPOセンター等で構成される「宝塚まちづくり情報」ポータルサイトを「関西ええこと.mot」上で運営。

5. 啓発講座・交流会

講座名	開催回数
CB・NPO入門講座	2回
ブログ講座	5回
NPO法人設立講座	2回
NPO法人運営実務講座	1回